

ゆくはし市議会



3月定例会は 2月24日(火) より開会をしています。

詳細は議会事務局へお問い合わせください。



12月定例会における委員会からの報告

可決

総務委員会

令和7年度行橋市一般会計補正予算

内容

今回の補正は、既定予算に対し3億9295万6千円を増額し、歳入歳出予算総額を352億4114万1千円とするものです。当委員会所管部分における歳出補正予算の主な内容についてですが、人事異動等に伴う人件費の補正や国勢調査に係る経費の増額補正、各種証明書のコンビニ交付システムの改修に係る経費の増額補正のほか、国庫補助金の精算に伴う返納金の増額補正などとなっています。また、廃棄物処理委託事業、およびコンビニ交付システム改修事業は、年度内での事業完了が困難なため、繰越明許費として計上されています。

意 国勢調査業務における人員確保については大変苦慮していることから、業務内容に見合った報酬額となるよう国に対して要望していただきたい。

意 コンビニ交付システム改修事業の増額補正については、国の税制改正によるもので金額が単費であるとの説明を受け、委員より、国の税制改正は頻繁に行われており、そのたびに自治体が改修費用を支出することについては財政を圧迫するため、本事業についても補助金の対象となるよう国に要望していただきたい。

質疑・意見

意 平成筑豊鉄道については、負担金が年々増加しており、今回補正予算で2100万円もの追加支援を行うなど、本市への負担が大きくなっていることから、来年度以降については補正予算対応となることがないよう財政担当部局として相手方へ提言していただきたい。

委員会の採決は、可決
その後、本議会で

可決 されました。

可決

文教厚生委員会

行橋市椿市地域交流センターの指定管理者の指定

内容

本案は、椿市地域交流センターの施設管理について、公募の結果、2団体からの応募があり、選定委員会で審査を行った結果、一般社団法人平尾台山麓行橋椿村を指定管理者として指定しようとするものであります。

営組織を1つにまとめることはできなかつたのか、地域に密着した運営が基本として求められる同施設において、今回の指定管理者選定にあたり公募を行ったことに疑問を感じる。

質疑・意見

質 前回は非公募であったが、今回公募とした理由は。

答 今回は同地区の地域運営組織が複数ある可能性を鑑み、公平性を保つため公募により募集した。

意 同地区から複数の地域運営組織の応募があったことは、地域を分断し、遺恨を残すことになるのではないかと、また、地域の繋がりが希薄になることを危惧している。同施設を運営するために地域が組織を上げた経緯があることから、所管として地域の声を吸い上げることで、地域運

委員会の採決は、可決
その後、本議会で

可決 されました。



椿市地域交流センター

令和7年度行橋市一般会計補正予算

内容

今回の当委員会所管部分の補正は、サンワークゆくはしの空調改修工事実施設計委託料、平成筑豊鉄道に対する経営安定化助成金追加支援等が増額補正されております。

法定協議会が示している鉄道、BR T、バスの3案に固執することなく、行橋市にとって、何が最適なのかを精査・検討していただきたい。

質疑・意見

意 サンワークゆくはしの空調改修工事について、現状の集中空調だと、今回のように故障したときの影響が大きく、効率においても集中空調よりも個別空調に切り替えた方が良いのではないかと。また、工事等により利用できない期間については、市報等で周知徹底するとともに、利用者には迷惑がからないように取り計らっていただきたい。

意 平成筑豊鉄道経営安定化助成金について、支給額は年々増額し、今年度は当初支援額も含めると6694万5千円の支給を行っている。新たな公共交通の方針を今年度中に決定することであるが、

委員会の採決は、可決その後、本議会で

可決 されました。

委員会で審査した議案

- 火入れに関する条例の一部を改正する条例の制定
- 総合公園の指定管理者の指定
- 勤労者総合福祉センターの指定管理者の指定
- 市道路線の認定及び変更について
- じん芥収集車の取得について
- 一般会計補正予算（所管部分）
- 水道事業会計補正予算
- 下水道事業会計補正予算
- 一般会計補正予算（第4次）（所管部分）
- 水道事業会計補正予算（第2次）
- 下水道事業会計補正予算（第3次）

特別委員会の調査報告

議会改革調査特別委員会

本委員会は、令和7年9月30日の本会議において、「議員報酬・政務活動費及び議会改革に関すること」を調査事項として設置され、本日まで計6回の委員会を開催し、議論を重ねてまいりました。

委員会を進めるにあたり、まず最初に、政務活動費について協議することになりましたので、その経過概要について報告いたします。

本市議会における政務活動費の金額につきましては、平成14年以降、23年の長年に渡り据え置きになっており、委員からは、議員自身の資質向上や研鑽及び、政務活動の枠を広げるため、また、物価高騰による影響等から、現在の社会情勢等にあった交付額、併せて使途基準の見直しを検討することが必要との意見が出されております。

委員からは、さまざまな意見が出される中で、まず、全員一致した意見について報告いたします。

政務活動費は年額30万円が限度となっており、それ以上支出した政務活動費を計上してないのではないか、実際どれくらい支出している

か、全議員の数字を正確に把握する必要があるとの意見が出され、令和7年度、8年度、2ヶ年度分の政務活動費について、領収書等を揃え、実績を検証することで一致してまいります。

次に、案分率の見直し等については、実績等を検証しながら行っていくことで意見が一致しています。

また、今後も様々な議会改革に関する調査研究を行っていく予定です。





一般質問者席

令和7年12月定例会 一般質問

一般質問は、行政全般にわたって事務の執行の状況及び将来に対する方針などについて質問することです。12月定例会では、10名の議員が市政全般について質問し、市長などから回答を得ました。内容の一部を抜粋し、質問と答弁の要旨を掲載します。

各議員記事の二次元バーコード（QRコード）から一般質問の動画をご覧になれます。

動画で観よう！



小堤 千寿 議員 →5P



①これまでの行橋とこれからの行橋

小見 祐治 議員 →5P



①市政運営

園田 良恵 議員 →6P



①市民の健康寿命を高めるための取り組み

小坪 慎也 議員 →6P



- ①北朝鮮による日本人の拉致事件
- ②外国人の社会保障費に関する不公平感について市の考え方
- ③水産業および農業などの一次産業に対する市の方針
- ④当市の人口増加が期待できる現状と、その要因

森山 賢 議員 →7P



①本市における行政運営

西岡 淳輔 議員 →7P



①市民サービスの向上および取り組み

徳永 克子 議員 →8P



- ①国保行政
- ②災害対策
- ③教育行政
- ④行政運営

小原 義和 議員 →8P



- ①災害対策
- ②地域の安心安全な生活環境

瓦川 由美 議員 →9P



- ①持続可能なまち、人口増への取り組み
- ②福祉行政
- ③燃えるゴミ中間処理施設利用

西田 憲司 議員 →9P



①市長の市政運営に対する姿勢

※一般質問の原稿は、質問した議員が各自作成しています。

常任委員会の録画配信をはじめました。

YouTube（ユーチューブ）の行橋市議会のチャンネルへアクセスしていただくと、令和7年12月定例会分より各常任委員会の映像をご覧になれます。

行橋市議会
YouTube チャンネル





こづつみ ゆきとし
小堤 千寿 議員

議員 工藤市政、公約について出来ていないことを質す。固定資産税率を下げると掲げていたが、4年間下げていない。なぜできないのか？

市長 総合的に勘案した結果、今の時点では下げない。

議員 公約で掲げたのであれば、具体的にどのように検討したかを明示すべき。

議員 各所管と連携が取れていない機構改革案、事務分掌条例改正が、令和4年12月定例会で否決となり、条例改正ができていない。その後上程されないがなぜか？

市長 副市長はじめ担当部局と機構改革については議論。しかるべきタイミングでやりたい。

議員 しかるべきタイミングとは4年後なのか、いつなのか。職員からも不満の声が出ている。

議員 災害対応について8月10日、11日、九州各地で記録的な大雨に見舞われ、本市では住宅の床下浸水が19件、土砂崩れが8箇所発生。二百数十人の市職員や消防団員の方々が土嚢運びや、被災現場の確認や避難所運営を行った。災害対策本部が設置されたが、工藤

これまでの行橋とこれからの行橋



動画で観よう！



市長は県外に旅行に行っており、非常時に不在であった。副市長が代行して対応にあたり、計5回開かれた災害対策会議に市長はオンラインでも参加しなかった。旅行に行くことを悪いとは言わないが、大雨が降り、災害の発生もありうる状況を踏まえれば、旅行は取りやめる機会はあったのではないかと。市長の責務を考えれば、市長の行動は余りにも軽率であり、市民の生命と財産を守ろうとする心意気が感じられない。公務なら未だしも、自身は旅行で不在、職員は招集され徹夜作業というのは、職員や市民に批判されても致し方ない。災害の後、職員に対して慰労を行ったのか？

市長 慰労している職員もいるが全職員ではない。伝わっていない職員もいる。

議員 消防長が同じ状況の場合、災害対応はどのように判断するか？

消防長 まず、災害に関する消防の対応は、あらゆる天候の予見をし、消防団等の協力も得る為、早い段階から対応する。実際に何も無い時もある。ただ、それは結果論であり、備えをしておくことで、市民の安心安全が確保できると考える。消防職員の陣頭指揮をとらねばならぬ為、私は旅行に行かず消防本部に詰める。



こみ ゆうじ
小見 祐治 議員

議員 個人番号に係る不適切な事務処理について、令和6年6月に提出された市長の給与の特例に関する条例案は否決されましたが、その後、再度提出がされています。この事実について、市長のお考えをお聞かせください。

市長 我々も慎重にしっかりと考えたつもりでございましたけれども、議会でも慎重審議をいただきましたけれども、議会でも慎重審議をいたしました。それを重く受け止めたということがございます。

議員 市長の給与の特例に関する条例案については、私は反対討論をしました。あれから一年以上が経過しており、反対討論で述べた課題を重く受け止め、再度提案するには、十分な時間があったと思えますが、残念ながら再度提出されることはありませんでした。本条例案は、特殊な専門性が求められるものではなく、市長自身が負うべき責任の度合いを市民に表明し、その覚悟を示すものだと思いますが、議員から寄せられた課題に正面から向き合い、次回は必ず制定されるような内容の充実を図る意識が市長にはそもそもなかったと、私は思います。

また、個人情報不適切な事務処理問題によって設置された百条委員会では、2022

市政運営



動画で観よう！



年10月9日の出来事や、その後の市長と職員とのやり取りを含めて、証言をした5名の職員全員が記憶をもとに同様の内容を口にしませんが、市長だけは、多くの点で記憶の相違がありました。市長と異なる意見を出すことが、どれだけ勇気と覚悟がいるものであるか十分に理解できます。そして証言をした職員は、格や人物像もよく理解しています。彼らが、そこまでの覚悟を持って証言をしたのは、事実が隠蔽され歪んだ組織がつくられることを心配し、真に組織が進むべき方向を優先した選択の結果であると私は思います。

このような組織体質が根付いてしまった原因は、令和6年6月以降、市長の給与の特例に関する条例案が一度も提出されることがなかった点に答えがあると私は思っております。

個人情報の不適切な事務処理問題での市長の言動に職員は失望し、その他の職員も委縮する事態となり、受動的な姿勢を持つ職員が目立つ組織体質がつくりあげられました。職員団体の異例な決断は、現状を端的に表した現場の声だと私は思います。市政運営は、市長だけで行うものではありません。よく考えていただきたいと思います。



そのだ よしえ 議員
園田 良恵

議員 健康寿命を延ばす取組は、何かを付け足す施策ではなく、日々の生活に自然と健康行動が溶け込む仕組みづくりが大切だと考えます。そこで、高齢者の外出・社会参画を促す事業について、市としてどのような取組を行っているのでしょうか？

福祉部長 現在、高齢者が外出・社会参画をするために、本市では主に8つの事業に取り組んでいます。1つ目に、腰痛や膝痛のある方を対象に、転倒・骨折予防を目的とした運動器疾患対策プログラム。2つ目に、読み書きや簡単な計算などで頭の体操を行う、脳の健康楽習室。3つ目に、対象地域を限定し、筋力アップや腰痛対策、バランス運動、講話を行う楽らくトレーニング教室。4つ目に、認知症予防を目的に、運動・講義・栄養・調理を組み合わせた脳の楽らくトレーニング教室。5つ目に、野菜作り体験を通して健康づくり・介護予防に取り組み、農作業 de 「元気寿命」を伸ばそうプロジェクト。6つ目に、生産・創造活動を通じて生きがいと社会参加を促進する地域介護予防活動支援事業として、ゆう陶芸教室や木彫り教室等。7つ目に、地域ケア複合センター等3施設で、地域交流ステーション。8つ目に、介護予防出前講座として、職員が地域の活動場所へ出向き

市民の健康寿命を高めるための取り組み



動画で観よう！



支援を行っています。

議員 市の保有するバス、今のモクセイ号は平成23年式、14年経過しているという状況を踏まえて、今後の方向性についても伺います。
総務部長 使用については、地方公共団体等が主催する行事参加、市の行政事務遂行、研修等が必要と認められたものに限り使用可能です。特に観光目的や営利目的等、白ナンバーバスと言われる白バス行為が懸念されるものについては、制限をさせていただいております。現在、今後市としての研修バスをこれからも持つのか、庁内のほうで検討しております。先ほど申しました、いわゆる白バス行為等、そういったことに抵触することがないように、市として研修バスを持つべきものなのか、それか外部のほうに研修バス等を利用できるような運用を考えるのか、いま検討中でございます。以上です。



こつぽ しんや 議員
小坪 慎也

議員 魚市場ですね、部長、答弁書ではなくて、正直に心から御答弁ください。これが無くなったら大変に困ると。老朽化の問題もございませう。また、福岡県において、ハモを力強く押し出しているという動きがあるため、水産加工も視野に検討していただきたい。
産業振興部長 京築地域唯一の蓑島の魚市場が流通の拠点となり得るよう、衛生基準のHACCPを含めた施設整備を検討していかねばと考えております。

議員 天生田にカントリーエレベーターという施設があります。ちゃんと協議をしなければ最悪の場合この施設が無くなるんじゃないかというところまで事態が複雑化しているということを知りました。本施設は、昭和58年建設と、築約42年となっております。老朽化の懸念が農業従事者より上がっています。農政連の総会においてJA側からも報告がなされたところ、地元の堀大助県会議員も非常に関心を持っており、当職も含めて一緒に視察をしてきた次第です。
産業振興部長 本施設は、JAが所有する施設であり、みやこ町が所有する3箇所のライスセンターにつきましても運営をJAが行っております。いずれの施設も老朽化が著しく、故障が頻繁に起こっていると伺っております。現在の試算で23億円と伺っております。

水産業および農業などの一次産業に対する市の方針



動画で観よう！



ます。その内、行橋市の負担割合を仮に10パーセントとした場合は、2億3千万円の負担となります。

議員 堀県議から県の補助も踏まえ一緒にやっという話であったんですけど、非常に補助率がいい。55パーセント国がみて県が5パーセントだということで、是非これを活用してほしい。悩ましい問題で一次産業のハード系は意外とお金がかかる。

市長 一次産業は絶対を守っていかねばいけない、支えていかなければいけないということは大前提でございます。この件については、ほぼほぼ議員がおっしゃっていること、全部俎上に上げて、しっかりと話してきています。特にこの5年、10年が勝負だと思っておりますので、こういったところも含めながらしっかりと対応してまいりたい。
議員 立法側の国県の部分については、可能な限りフォローさせていただきたいと考えております。



もりやま すぐる 議員
森山 賢

議員 自分の出身中学校の行橋市立中京中学校の陸上部が、2年連続福岡県代表として全国中学校駅伝に出場が決定いたしました。選手の皆様には、日ごろの練習の成果を十分に発揮して、自信を持って大会に臨んでほしいと思います。これは行橋市としても大変名譽なことであると自分は思っております。

それでは、カスタマーハラスメントについてお伺いします。近年、全国の自治体において、職員に対する、カスハラが増加しております。本市においてカスハラの定義を整理しているのか。

総務部長 平成15年に行橋市不当要求等の防止に関する要綱を制定しています。

議員 平成15年からの見直し等は行われているのか。

総務部長 制定以来、見直し等は行われていない。

議員 対応マニュアルの整備について、お伺いします。

総務部長 マニュアル整備には至っていません。現在整備に向けて作業を行っている。

議員 カスハラ事案の件数をどれくらい把握しているのか。

総務部長 カスハラ件数は、正確な数字は掴んでいません。

本市における行政運営



動画で観よう！



議員 なぜ行橋市は職員保護の最低限ルールを作成してないのか。市長に、これはトップとして指示した事実があるのかどうかをお伺いしたいです。なければ指示をしなかった理由等があれば、お伺いしたいと思います。

市長 行橋市は遅いのかなと。私が問題化をしました。マニュアル作成、当然指示を出しています。

議員 実際に何年前に指示を出したのか。

市長 昨年度だったと思います。進捗が上がっていない。そこは私の監督、不行き届き。

議員 カスハラ対策は、職員を守るためだけの問題ではない。職員が安心して働ける環境が整わなければ、市民へのサービスの質が落ちてしまいます。カスハラ対策とは、市民の利益を守るための行政運営の基盤そのものである。行橋市では、条例もない、統一マニュアルもない、実態把握すら正直十分ではない、このままでは深刻な問題になりかねない。市長には、ぜひトップとして強い意志を示していただきたい。

議員 今川P Aについて、自分が1年半以上前から質問している内容である。今川P Aの利活用について結果を先送りする政治ではなくて、これは将来に責任を持つ意思決定をしていただきたい。



にしおか じゅんすけ 議員
西岡 淳輔

議員 消防庁舎並び市庁舎の築年数ならび建て替えを伺う。市民の生命財産を守るために、スピード感と対応が必要ではないか。

消防長 消防庁舎は昭和60年3月建設、40年超。浸水想定区域内等に伴い、災害対応脆弱性等の課題に加え、狭さは明らか。今後、市消防行政は2署所体制で担いたい。

総務部長 市役所庁舎西棟は昭和32年3月、築68年。東棟は昭和57年2月で築43年。防災の観点からも重要施設となり、今後西棟建て替えの協議を進め、東棟の在り方も検討したい。

議員 市庁舎建て替えの検討時に市民ホールを合体させてもよいのではないか。

市長 建物をつくり替える段階で複合的な施設にできないか、このことも引き続き検討課題のひとつ。

議員 平成22年3月サッカー場建設を提案し、平成28年4月供用開始から10年。昨年度まで利用者は約28万人以上。人工芝はゴムのチップも劣化が著しく、近年の猛暑で溶け固まる状況。メンテナンスもできない。この状態は利用者のけがにつながる可能性が高い。人工芝の全面的な張替えはできないか。

教育部長 人工芝等の経年劣化で安全性でも課題が生じる状況。早期に安全かつ快適に利

市民サービスの向上および取り組み



動画で観よう！



用できる環境整備する必要がある。来年度に全面改修の実施設計を行う。劣化状況や下地の構造等、詳細に検討し改修工事を実施したい。

議員 家庭用廃油回収について、本年6月家庭用廃油の回収提案し9月に回収が開始。短期間で担当課の努力に感謝する。市民に廃油回収取組の認知度を定着させてほしい。

環境水道部長 三カ所で回収開始9月は17.5キロ、10月は19.3キロと開始当初の11倍の量を回収。大型商業施設等に現在協力依頼中。ごみの減量化、リサイクルの推進並び地球温暖化対策につながる重要な取組だ。市民の理解と協力が必要であるから本事業の広報周知は大変重要。

議員 移動販売で買い物弱者に何らかの施策が必要ではないか。

産業振興部長 今後ますます重要な課題と認識。来年度に向け、民間事業者と協議を進める。

市長 これは交通にもつながる。民間事業者で見守りの観点を含め、地域の方々に買い物を楽しんでいただきたい、生活を支えたいと業者がある。来年度に向け移動販売、市内の複数箇所で行えるように話を進める。



とくなが かつこ 議員
徳永 克子

議員 (市長は) 9日から本州に家族と旅行をされた。気象庁が線状降水帯の可能性との予報を把握されていた。災害対策会議には、電話を使つての参加をしなかった。などの新聞報道は事実かどうかお尋ねします。

市長 事実であると考えております。

議員 国の機関である消防庁発行「市町村長による危機管理の要諦、初動対応を中心として」の文書があります。そこには、「トップである市町村長が全責任を負う覚悟を持って陣頭指揮を執る。最も重要なことは、①駆けつける。②態勢をつくる。③状況を把握する。④目標・対策について判断・意思決定する。⑤住民に呼び掛ける。の5点です。発生が予想される場合は最悪の事態を想定し、一刻も早く本庁舎、災害対策本部設置予定場所に駆け付ける。」などと書かれています。

市長が、8月9、11日にとつた態度は、これらの条項に反しているのではないのでしょうか。

市長 ここに書かれている事、これを否定するつもりは全くありません。しかしこれだけなのか、決してそれだけではないというふうな思っております。まず態勢をつくつておくということが重要だと思っております。

議員 これは消防庁が示している中身です。市長は、これと違うことをやっているじゃないですか。基本は、この内容に沿わなきゃいけないんじゃないですか。

災害対策



動画で観よう!



新しいツールといったものを導入していきながら時代に即した対応をしていく、これは模索していいと思っております。

議員 態勢をとつたらそれでいいんですか。もし今度のことで、どなたか市民の方から行橋が裁判に訴えられた時に、市長はおりませんでしたから副市長が責任者としてその裁判の責任を問いますとか、言うのですか。市長として行政上の運営で一番大事なことは、市民の命を守ることです。市民の命を守ることの専門的な文書として、市町村長がやるべき事が書かれている基本なんです。そのうえに行橋市としては、それも増やしますよというなら、それはそれで結構です。基本的な態度は間違っていたと、きちんと認めて議会の場で(市民に)謝るべきです。市長の考え、腕に市民の命が、安全がかかっておりますので、よろしくお願いをいたします。

議員 昭和団地入口から201号バイパスまでの残り330メートルの整備の計画について、進捗をお伺いいたします。

市長 国道201号バイパスに接続する延長750メートルの路線であり、延永小学校の通学路に指定され、歩行者の安全対策のため、歩行者帯を設置する事業に平成28年度より着手し、昭和団地入口付近までの420メートルの整備を令和5年度に完了しております。昭和団地入口から国道201号バイパスへの330メートルの整備は、令和8年度の事業着手に向けて、本年度、国へ補助金の活用を要望しております。なお、令和8年度に測量設計、令和9年度より工事に着手する予定で計画して進めております。

議員 前田・イクワ線、津の熊交差点改良工事について、201号の津の熊交差点は、変則で見通しが悪く危険性の高い交差点であり通学路にも利用され、歩行者の安全が確保されていない状況でありましたが、市当局、地域の方々の御尽力と要望活動のもと、交差点改良に取組んで頂いています。本市と国土交通省の工事状況をお伺いいたします。

市長 津の熊交差点の改良事業に併せまして、市道前田・イクワ線を改良することにより、車両の通行性及び歩行者の安全性の向上を図れるため、令和5年度より交差点の測量



おほら よしかず 議員
小原 義和

地域の安心安全な生活環境



動画で観よう!



業務に着手しております。今年度工事に着手し、市が事業主体となる施工範囲の工事は、本年9月の着手し11月に完成しております。北九州国道事務所の工事は、工事発注済みでありまして、現在準備中と聞いております。

議員 大雨等の線状降水帯に伴う水路の適正について、地元の長音寺の道路冠水の状況は、排水能力を越える豪雨で道路冠水しているのか、また、田んぼ等の埋め立てにより雨水の滞留面積が減り、ダイレクトに水路に入り、水路の排水能力を越えてしまえば道路冠水を起している可能性も疑われます。以前は冠水してはいた道すが冠水してしまう状況の場合、区長さんとの連携で、現状の把握、調査、そして水路の適正な対策の仕組みづくりが必要だと感じますが、見解をお伺いいたします。

都市整備部長 冠水原因の調査等は、職員が水路等や下流の状況を確認し、少額で短期的に対策可能な要因であれば、改善に向け速やかに対応いたします。しかしながら、予算も高額で中長期的な対策が必要な要因であれば、詳細な調査や設計等を実施する必要があると考えております。また、農業用水路や都市下水路が対象範囲となることもありまして、農林水産課や下水道課とも連携し、仕組みづくりも視野に入れない調査や対策について検討したいと考えております。



かわらがわ ゆみ
瓦川 由美 議員

議員 妊娠期から出産期までの切れ目のない継続した支援や産後ケアの充実なども含めた支援の充実など今後の取組についてお尋ねします。

福祉部長 妊娠期、出産期では保健師等が面談相談を行い、安心して出産を迎えられるように妊婦さんと一緒に考える寄り添い支援を行っています。併せて経済的支援として妊婦、胎児に対して5万円を支給する妊婦のための支援給付を行っています。

令和7年4月からは新たな助成事業として妊娠期に妊婦歯科健康診査事業、妊婦健診受診券を5回追加交付する多胎妊婦健康診査事業、出産後の赤ちゃんに新生児聴覚検査助成事業と1カ月児健康診査事業、お母さんに産婦健康診査事業を開始しています。産後ケア事業では令和6年11月から利用料の半額減免を開始しており利用者は増加している状況で今後も適時必要な方に必要なサービスを届けることができるよう寄り添い支援に努めてまいります。

議員 高齢者の活躍を通じた地域力向上という事で介護予防事業の今後の取組強化についてお尋ねします。

福祉部長 新しい認知症予防プログラムをはじめ現在行っている事業内容の充実を図ると

持続可能なまち、人口増への取り組み



動画で観よう！



ともに地域住民の自発的な活動に対し市の専門職が認知症予防等介護予防の取組を積極的に行ってまいります。

議員 これらの事が積み重なった総合的な人口戦略を、どのように進めるのか見解をお聞かせください。

市長 新しく取り組む認知症予防プログラムに関しては全国で約1470自治体ほどございますが、その中で選ばれたのは19自治体で行橋市はいち早く手を挙げさせていただきました。

子ども・子育て世代に投資をして行橋を選び住み続けていただくことが、結果として持続可能なまちづくりにつながり、そして高齢者の方々をはじめとする全世代への行政サービスを維持していくことにつながるという考えのもとにPDCAサイクルを行いながら予算と施策を適切に見直し持続可能なまちづくりを推進してまいります。



にしだ けんじ
西田 憲司 議員

議員 固定資産税の減額の公約が4年間実現されなかった理由について。

市長 固定資産税については、他よりも高いということでも下げるべきだと、そういった文言も議員時代、発言した記憶がございます。私自身、この固定資産税率に関しては、もし下げることができればといった思いを持っておりました。

副市長 全体的な健全財政を維持する観点から、2億3千万円の減収、さらには今後その影響が毎年続いていくという状況が予測される現状、1.5パーセントを維持し0.1ポイント引き下げる予定はございません。

議員 最低制限価格の決定者は、市長、副市長ですね。入札を行う時点まで、市長、副市長以外の職員、入札参加業者が最低制限価格を知ることはできますか。

市長 知ることはできないと思います。

議員 工藤市長は議員時代、前市政に対し疑念感を払拭するべきだと発言されておりましたが、前市政と変わらない入札制度に疑念感を払拭できているのか。公平公正は保たれているのか。

市長 入札に関しては、私も当時、まだまだ勉強が足りていない部分もあったと思います。市長になり更に勉強し実際に公平性と

市長の市政運営に対する姿勢



動画で観よう！



いったものは、きちっと保たれているかどうかという部分で、しっかりと保たれているという自信を持ってやっています。様々な御意見があるかもしれませんが、しかし公平公正な入札をしっかりとやっているとこのように自信を持っております。

議員 前市長と入札制度は全く変わっていない。なぜ公平性が保たれるのか。前市長に対して疑念疑惑を感じると工藤市長は発言していました。なぜ何も変わっていないのにそのような答弁ができるのか。

議員 固定資産税率の減税も入札制度改革も、4年前に市民に力強く約束した内容でありながら、実際には十分な検討も工程表も提示、改革に向けた具体的な改革の動きも見られなかったという厳然たる事実でございます。公約は選挙のための言葉ではなく、市長としての責任を持った、いわば行動の契約でございます。その契約がさらに二つも果たされなかったという現実の前では、いかなる弁明も重みを持ち得ないことをまず認識していただきたいと思います。そのように思っております。

議案の審議結果一覧

令和7年12月第8回 定例会

全員一致で可決等された議案

提案者：市長

- 議案第 67 号 行橋市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定
- 議案第 68 号 行橋市職員分限条例の一部を改正する条例の制定
- 議案第 69 号 中間市行橋市競艇組合事業収入配分金積立基金条例の一部を改正する条例の制定
- 議案第 70 号 行橋市火災予防条例の一部を改正する条例の制定
- 議案第 71 号 行橋市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定
- 議案第 72 号 行橋市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び行橋市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定
- 議案第 73 号 行橋市火入れに関する条例の一部を改正する条例の制定
- 議案第 74 号 中間市行橋市競艇組合規約の変更
- 議案第 75 号 行橋市学習等供用施設の指定管理者の指定
- 議案第 78 号 行橋市複合文化施設の指定管理者の指定
- 議案第 79 号 旧百三十銀行行橋支店の指定管理者の指定
- 議案第 81 号 行橋市集会所の指定管理者の指定
- 議案第 82 号 行橋市総合福祉センターの指定管理者の指定
- 議案第 83 号 行橋市老人いこいの家の指定管理者の指定
- 議案第 85 号 行橋市勤労者総合福祉センターの指定管理者の指定
- 議案第 86 号 市道路線の認定及び変更
- 議案第 87 号 じん芥収集車の取得
- 議案第 89 号 令和7年度行橋市国民健康保険特別会計補正予算
- 議案第 90 号 令和7年度行橋市・苅田町・みやこ町介護認定特別会計補正予算
- 議案第 91 号 令和7年度行橋市介護保険特別会計補正予算
- 議案第 92 号 令和7年度行橋市後期高齢者医療特別会計補正予算
- 議案第 93 号 令和7年度行橋市水道事業会計補正予算
- 議案第 94 号 令和7年度行橋市下水道事業会計補正予算
- 議案第 95 号 行橋市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 議案第 96 号 行橋市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 議案第 97 号 令和7年度行橋市一般会計補正予算（第4次）
- 議案第 98 号 令和7年度行橋市国民健康保険特別会計補正予算（第3次）
- 議案第 99 号 令和7年度行橋市・苅田町・みやこ町介護認定特別会計補正予算（第3次）
- 議案第 100 号 令和7年度行橋市介護保険特別会計補正予算（第3次）
- 議案第 101 号 令和7年度行橋市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3次）
- 議案第 102 号 令和7年度行橋市水道事業会計補正予算（第2次）
- 議案第 103 号 令和7年度行橋市下水道事業会計補正予算（第3次）

提案者：議員

- 決議第 3 号 北朝鮮による日本人拉致問題に対する理解を深めるための広報啓発を推進する決議（提出者：小坪、二保、田中、小堤）

委員会構成の変更

● 議会運営委員会

委員長の変更

委員長 西田 憲司

(変更日：令和7年12月22日)



本会議で賛否が分かれた議案

○…賛成 ×…反対（白票、賛否不明を含む） 提…提出者（賛成） 退…退出 欠…欠席

件名	提案者	結果	会派／議員名					政友会			地域創生クラブ			新風クラブ		刷新会		さくら会			諸派		
			田中 建一	藤本 廣美	小見 祐治	小森 隆義	森山 賢	大池 啓勝	園田 良恵	川上 真平	二保 茂則	瓦川 由美	國永 圭	井上倫太郎	小堤 千寿	西田 憲司	西岡 淳輔	小原 義和	矢野 潤一	徳永 克子	小坪 慎也	大杉 茂貴	
議案第 66 号 行橋市内型子どもの遊び場条例の制定（修正案）	議員	否決	○	○	○	○	○	欠	×	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	○	×		
議案第 66 号 行橋市内型子どもの遊び場条例の制定（原案）		可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	○	○		
議案第 76 号 行橋市宿泊型研修施設の指定管理者の指定		可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	○	○		
議案第 77 号 行橋市椿市地域交流センターの指定管理者の指定		可決	×	×	○	×	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	×	○		
議案第 80 号 行橋市体育施設の指定管理者の指定		可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	○	○		
議案第 84 号 行橋総合公園の指定管理者の指定	市長	可決	×	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	×	○		
議案第 88 号 令和7年度行橋市一般会計補正予算		可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	○	○		
議案第 104 号 市長、副市長及び教育長の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定		可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	○	○		
議案第 105 号 行橋市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定		可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	○	○		
決議第 2 号 災害時における工藤政宏市長の行動に対する批判決議		否決	提	○	○	○	○	欠	×	×	×	×	×	提	提	×	×	欠	提	×	×		

※議長（井上倫太郎）は採決に加わりません。ただし、可否同数の場合は議長において可否を決定します。

令和7年 12月臨時会

臨時会の概要

令和7年12月第9回行橋市議会臨時会は、12月25日の1日間の会期で行われました。

この臨時会は、国の総合経済対策において措置された予算等に基づき実施する物価高騰対策事業として、市民1人あたり1万円の商品券を配布する行橋市民生活応援商品券事業などにより編成された令和7年度行橋市一般会計予算について市長から提出され審議が行われました。また、議員より工藤政宏市長に対する問責決議案が提出されました。

委員会からの報告

議案第106号

令和7年度行橋市一般会計補正予算

可決

総務委員会

当委員会所管部分の補正は、市民1人あたり1万円の商品券を配布する行橋市民生活応援商品券事業にかかる経費が計上されています。そのほか、令和8年2月に執行予定の行橋市議会議員補欠選挙にかかる経費が

計上されています。

これらの結果、今回の補正額7億9314万8千円を増額し、歳入歳出予算総額を、363億8719万9千円とするものです。

審査の中で、委員より、行橋市民生活応援商品券事業については、世帯ごとに商品券を配布することとなっており、各世帯の実態に則して配布されるよう個別の対応をしっかりと行っていただきたいとの意見が出されました。また、商品券とすることで、現金配布よりも使用が制限されることから、使用可能店舗の周知徹底をお願いしたいとの意見が出されました。

可決

文教厚生委員会

今回の当委員会所管部分の補正は、751万2千円の増額を行うおとするものであります。補正の主な内容につきましては、民生費において、国の総合経済対策において措置された予算等に基づき実施される物価高騰対策事業として、保育所等に対し、光熱費の上昇分相当額を支援する「福岡県保育所等物価高騰対策事業」や「物価高騰対策に伴う障がい者施設・介護施設助成事業」に係る経費が計上されております。

問責決議案の提出

本会議の中で議員より問責決議案の提出がありました。

決議案の内容は、工藤政宏市長が代表を務める後援会が配布した政策ビラに、議会の正当な議決権を否定するかのような表現があるなどとして、配布の取りやめ、訂正や市長の責任を厳しく問うものです。採決の結果、賛成多数により、可決されました。

問責決議とは

地方公共団体の議会では、地方公共団体の首長に対して、その行動や政策に関する責任を追及するために行う公式な決議です。

詳しくはこちら



議案の審議結果一覧

令和7年12月第9回 臨時会

全員一致で可決等された議案

提案者：市長

議案第106号 令和7年度行橋市一般会計補正予算について

本会議で賛否が分かれた議案

○…賛成 ×…反対 (白票、賛否不明を含む) 提…提出者(賛成) 退…退出 欠…欠席

件名	会派/議員名	提案者	結果	政友会					地域創生クラブ			新風クラブ		刷新会		諸派					
				田中	藤本	小見	小森	森山	大池	園田	川上	二保	瓦川	國永	井上倫太郎	小堤	西田	徳永	面岡	小原	小坪
決議第4号 工藤政宏市長に対する問責決議	議員	議員	可決	○	○	○	○	○	欠	欠	×	×	×	×	○	○	○	×	×	退	×

※議長(井上倫太郎)は採決に加わりません。ただし、可否同数の場合は議長において可否を決定します。

議会日誌

11月25日(火)～12月12日(金)
令和7年12月 第8回行橋市議会定例会

- 11月25日(火) 議会改革調査特別委員会
- 11月26日(水) 平成筑豊鉄道経営会議・取締役会議(福智町)
- 11月30日(日) 築城基地航空祭(築上町)
- 12月1日(月) 市議会だより編集委員会
- 12月1日(月) 議会改革調査特別委員会
- 12月4日(木) 中京中学校 表敬訪問(全国駅伝大会出場)
- 12月5日(金) 菘島小学校 研究発表会
- 12月6日(土) 社会福祉大会
- 12月12日(金) 代表者会議
- 12月12日(金) 行橋駅前イルミネーション点灯式
- 12月23日(火) 代表者会議

12月25日(木) 令和7年12月 第9回行橋市議会臨時会

- 12月25日(木) 基地対策特別委員会
- 1月6日(火) 仕事始め式
- 1月6日(火) 商工会議所 賀詞交歓会
- 1月11日(日) 消防出初式
- 1月11日(日) 二十歳のつどい
- 1月12日(月) 築上町制施行20周年記念式典(築上町)
- 1月12日(月) 美夜古青年会議所 新春祝賀会
- 1月14日(水) 農業委員会懇親会
- 1月15日(木) 行政視察受入(茨城県銚田市)
- 1月16日(金) 築城基地賀詞交換会
- 1月20日(火) 建設経済委員会
- 1月25日(日) ゆくはしシーサイドハーフマラソン2026
- 1月26日(月) 議会改革調査特別委員会
- 1月26日(月) 行政視察受入(兵庫県川西市)
- 1月29日(木) 九州周防灘地域議会連携協議会(大分県中津市)
- 2月4日(水) 行政視察受入(神奈川県綾瀬市)
- 2月5日(木) 市議会だより編集委員会
- 2月9日(月) 全国市議会議長会基地協議会総会(東京都千代田区)
- 2月15日(日) 老人クラブ連合新春チャリティー演芸大会

総務大臣感謝状

総務大臣より、永年勤続議員に対して感謝状が贈呈されました。12月定例会にて感謝状の伝達が行われ、併せて市長からも感謝状が贈呈されました。

(勤続35年) 二保 茂則 議員



1/11 消防出初式



1/11 二十歳のつどい

おくやみ

昨年12月15日、矢野潤一議員がご逝去されました。矢野議員は、令和2年4月の選挙で初当選し、以後、2期6年にわたり市議会議員としてご活躍されました。この間、総務委員会委員長をはじめ、文教厚生委員会副委員長等の要職を務められ、市政の発展に尽力されました。

謹んで、ご冥福をお祈りいたします。



2/4 行政視察受入(神奈川県綾瀬市)